

1  
年次

こころと身体に関する基礎医学と、作業活動がもたらす効果など専門分野を学びます。



## 基礎分野

- 心理学
  - 生物学\*
  - 文学\*
  - 英会話\*
  - 情報科学
  - 教育学\*
  - 哲学\*
  - ドイツ語\*
  - 統計学\*
  - 社会学\*
  - 健康科学
  - フランス語\*
  - 人間工学\*
  - 医事法\*
  - 英語
  - 中国語\*
- \*は選択科目です。

## 専門基礎分野

- 器官系の構造と機能
- 器官系の構造と機能演習
- 運動系の構造と機能
- 運動系の構造と機能演習
- 身体の機構と運動
- 人間の発達
- 心理臨床
- 病理学
- 一般臨床医学
- リハビリテーション概論
- 社会福祉論

## 専門分野

- 基礎作業学
- 作業療法概論



1年生 前期	月	火	水	木	金
8:50～10:20	運動系の構造と機能演習	基礎作業学	人間の発達	心理臨床	器官系の構造と機能
10:30～12:00		健康科学	英語	情報科学	ホームルーム
12:50～14:20	(ペア学習 1・2年生)		作業療法概論	リハビリテーション概論	
14:30～16:00	心理学	ホームルーム		教育学	
16:10～17:40		ドイツ語		運動系の構造と機能	

2  
年次

疾病と障がいなどの臨床医学と、対象者への評価を学びます。臨床実習は1週間ずつ、2施設で実施。



## 専門基礎分野

- 身体の機構と運動演習
- 内科学
- 整形外科学
- 神経内科学
- 精神医学
- 小児科学
- 老年学
- リハビリテーション障害学

## 専門分野

- 作業学
- 応用作業学
- 作業療法基礎セミナー
- 身体障害評価学
- 動作解析
- 精神障害評価学
- 発達障害評価学
- 身体障害評価手技
- 身体障害評価学
- 日常生活学
- リハビリテーション概論
- 社会福祉論
- 作業分析

## 臨床実習

- 臨床見学実習(1週間×2施設)

3  
年次

対象となる障がい分野について、実際の作業療法を具体的に学びます。臨床実習は3週間ずつ2施設で実施します。



## 専門分野

- 中枢神経障害
- 脊髄障害
- 運動器障害
- 高次脳機能障害
- 自助具・福祉機器
- 職業関連活動
- 精神障害治療学
- 発達障害作業療法学
- 老年期障害作業療法学
- 作業療法応用セミナー
- 地域リハビリテーション学
- 地域作業療法学
- 生活環境論

## 臨床実習

- 臨床実習I(3週間×2施設)



## 臨床実習施設

## 県内の主な施設

- 近森リハビリテーション病院
- いづみの病院
- 細木ユヌティ病院
- もみのき病院
- 田中整形外科病院
- 県立療育福祉センター
- 筒井病院
- 高知鏡川病院
- 海辺の杜ホスピタル など

## 県外の主な施設

4  
年次

臨床実習をとおして、実践的な知識と技術を9週間ずつ2施設で学びます。また、卒業研究、国家試験勉強に取り組みます。



## 専門分野

- 卒業研究

## 臨床実習

- 臨床実習II(9週間×2施設)

- 国家試験
- 就職活動



## 先生からのメッセージ



記憶・注意・認知・行動などの障がいは周囲に理解されにくく、日常生活や仕事、学習面で様々な困難を生じます。注意や記憶の向上、補う工夫、家族支援など、作業療法士はこの分野で期待される職種です。



以前は身体障がいの作業療法士として、病院や介護施設、訪問リハなどに関わってきました。疾患の治療に加え、ご本人のより満足できる生活に向けて専門的視点から役に立てるのが、作業療法の強みとやりがいでいます。

## 先輩からのメッセージ



作業療法士として、日々患者さんの心身の回復を感じることがやりがいでいます。さらに、四国作業療法学会等での研究発表を行いました。卒業後も学院の先生方の助言がいただけるので、自身のレベルアップにつながっています。

## 在校生からのメッセージ



作業療法士は、生活場面に直接関わるため、悩む事が多くあります。職場には学院の卒業生が多いため、相談しやすく心強いです。自分なりに答えを出し、患者さんの笑顔や退院後の生活に繋がった時に、やりがいを感じます。



入学当初は不安もありましたが、親切な先生方や先輩方、同じ目標に向かって支え合えるクラスメイトと出会う事ができました。さらに、授業では幅広い知識を奥深く学ぶことができ、学生生活はとても充実しています。